

「TAKARABUNE 10 : 出入口」出展要領

1 展覧会名 : TAKARABUNE 10 : 出入口

2 会期 : 2026年3月18日(水)~22日(日) 各日とも10時~17時30分(ただし最終日は15時まで)

搬入・展示 : 3月16日(月)13時~17時30分、3月17日(火)9時30分~17時30分

撤収・搬出 : 3月22日(日)15時~17時30分、3月23日(月)9時30分~12時

3 会場 : 埼玉県立近代美術館 一般展示室1 (さいたま市浦和区常盤9-30-1)

4 主催 : SMF (サイタマミューズフォーラム) *活動記録は<https://www.artplatform.jp>参照



5 観覧料 : 無料

6 趣旨 :

SMF (サイタマミューズフォーラム) は、2008年から2017年まで埼玉県立近代美術館が文化庁の支援を得て、実行委員会形式で行ってきた事業から生まれました。この事業は埼玉県内の5つのアート系公立ミュージアムが連携し、それぞれの館や周辺地域を含む県内各地で、館内での展示や上演にとどまらず、公園や商店街でのアートプログラム、アート散歩やアートマップ作りなど、多彩なアウトリーチプログラムを含めて、アートでまちとひとをつなぐプロジェクトでした。

この事業の実働部隊となったのがSMFです。SMFは美術、音楽、ダンス、建築、文学など、様々な分野のメンバーが集い交流する自由な集まりであり、身近な場所でアートを楽しみ、支援し、再創造するためのプロジェクトでもあります。だれもが参加でき協働で運営されるTAKARABUNEは、アートのプラットフォームをめざすSMFを象徴する企画のひとつで、それぞれのアートの夢を共有し育む場であり、ジャンルや既存の概念に囚われず、各自が新たな地平を拓く実験の場でもあります。

2015年に宝船展として始まったTAKARABUNEはこのたび10回目を迎えます。タイトルの「出入口」とは、さまざまな方々が往来するプラットフォームであり、ハッチを開けて未知の世界へと降り立つ航海士であり、自在に時空を超えるドラえもののポケットかも知れません。多士済々のみなさんが今回は出入口の謎に挑みます。こうした企画を通じてアートに親しむ人たちの交流が豊かになり、稔り豊かな連携が構築出来ると考えています。多くのみなさまのご出展を心よりお待ちしております。

7 出展者 : 本展の趣旨にご賛同いただける方なら、ジャンル、経験を問わずどなたでも参加できます。

8 出展内容 :

アートプロジェクトの素となる「夢のシート」、実践したプロジェクトの「報告シート」、作品を通して夢を追求する「作品シート」など、出展者の現在地を示す「エントリーシート」を提出し展示していただきます。またこれに関連するマケットや実作品、インスタレーション、プロジェクトの記録などを展示していただきます。会場でのパフォーマンスや演奏も可能です。なお出展する作品、企画、アイデアは出展者のオリジナルなものに限ります。

9 エントリー受付期間 : 2026年1月8日(木)~20日(火)

10 エントリー用書式 :

以下の2種類、SMFホームページ (<https://www.artplatform.jp>) からダウンロードできます。
(いずれもPDF版とWORD版をアップしています。適宜ご利用ください。)

①エントリーシート（A4判 縦・横のいずれかを選択）：種別の欄に「夢のシート」/「報告シート」/「作品シート」のどれかを忘れずに記入し、作成してください。提出していただいたファイルは印刷し会場で公開されます。展示されることを想定して制作してください。

②出展者アンケート：出展者の住所・氏名・連絡先等の基本情報、出展内容の概要情報や、搬入出予定日、トークや公演希望日など希望する日程を記載してください。連絡調整用に使いたします。

11 エントリー方法：

前項①のエントリーシートを作成、②の出展者アンケートの該当部分にご記入いただき、メールに添付して上記の受付期間中に、takarabune2026.info@artplatform.jp 宛お送りください。添付ファイルの合計サイズは10メガバイト未満でお願いします。内容確認後、参加受付確認メールを返信いたします。（手書きで作成し、郵送でのエントリーも可能です。電話でご相談ください。）

12 参加費：無料（どなたでもご参加いただける場にとの考えで無料にしております）

13 負担金、その他のお願い：印刷物・会場制作物負担金として8,000円を頂戴します。

エントリー確定後、2月末日までに「埼玉りそな銀行 北浦和西口支店 普通口座 4329067 エスエムエフジムキョク ナカムラマコト」宛お振込みください。振込手数料は別途ご負担ください。

（印刷版の記録集不要の方はエントリー時にご申告ください。2000円割引となります。）

また本展は「共に創るアートの場」という趣旨に照らし、会場当番など運営に係る労務提供やアーティストトーク、制作実演などのご協力をお願いしております。出展者相互及び来場者とのコミュニケーションを図る機会を作ってくださいよう、よろしくお願いいたします。

14 関連事業：

アーティストトーク、ワークショップ、制作実演、パフォーマンス等を開催し、出展者と観客、出展者相互のコミュニケーション、交流を図り、プロジェクトの発芽を促す一助とします。

15 記録集：

本展終了後、各出展者の出展記録をA4判2ページにまとめていただき記録集を作成、カラー印刷・製本して100部を刊行、出展者・関係者に頒布します。またWeb上で広く公開します。

16 出展ご希望のみなさまへ：

①制作・搬入出・展示撤収は原則として出展者の負担・責任で行っていただきます。搬入出・展示撤収の日程をご確認ください。

②TAKARABUNEの趣旨に鑑み、開催予定のアーティストトーク、ラウンドテーブル、交流会等にも積極的にご参加くださるよう、よろしくお願いいたします。

③すべての出展者にご自身の「アートの夢」を40秒から60秒で語っていただいたショートムービーを一堂に集め、会場設置のPCで常時上映いたします。

エントリー終了後、提出方法をお知らせしますので、2月20日（金）までに動画をご提供ください。（ご自身で動画の作成が難しいという方はご相談ください。）

④会場運営（受付・会場係）も、SMFメンバーと出展者の協働でまかさないです。出展者の方は、3月19日～23日の会期中、会場係として少なくとも1回（約4時間、午前は9：50～13：45、午後は13：45～17：40）ご協力ください。代理の方でもOKです。アンケートでご都合を伺い、日程を調整いたします。

17 問合せ：メール takarabune2026.info@artplatform.jp （三浦・中村）

TEL 090-6138-4821（三浦）、090-2143-5243（中村）／FAX：048-885-7859（三浦）